

基本理念

新鮮で安全な農畜産物を作るには「いい土」と「きれいな水」が基本です。そして、農家の愛情が加わることで消費者にも“おいしさ”が伝わるものであり、「農と共生」の心がここに生きています。JA いわて花巻は、イーハトーブの大地に根ざした、環境にやさしい農業をめざして“発進”します。

愛・農・土  
—いい土、いい水、いい心—



経営理念

私たちのJAは、農業者の相互扶助組織として各種の事業活動を通じて、わが国農業の発展、安全安心な食料の安定供給及び地域経済・社会の発展に寄与します。

また、地域金融機関として信用を維持し、貯金者の保護をはかるとともに、金融の円滑化のため業務の健全かつ公正な運営を確保するよう公共的使命を担います。

私たちのJAは、これらの社会的責任を誠実にはたし、組合員及び地域社会の要請に応えるとともに、信頼される組織文化を創造します。

実践項目

1. 組合員の豊かな暮らしをつくります。
2. 「農」と「共生」を基本とした地域社会をつくります。
3. 経営基盤の強化と効果的・効率的な事業運営をすすめます。
4. 活力ある職場をつくります。

基本姿勢

スローガン

JA いわて花巻は地域から自慢されるJA、  
職員が自慢できるJAを目指します

地域から  
自慢されるJA

目指す姿

職員が  
自慢できるJA

生産者と消費者・利用者の  
懸け橋として、信頼される  
JA いわて花巻を創造



代表理事組合長  
阿部 勝昭

この度、代表理事組合長として就任しました阿部勝昭です。

農業、JA組織に対し変革を求められている中、前高橋専太郎組合長は独自の理念を持ち、その信念のもとにJAいわて花巻をけん引してきました。

そして、JAいわて花巻が広域合併10年目に際し揺るぎない経営、財務基盤を確立し勇退した高橋組合長の後継を務めるに当たり、その重責を感じているところではありますが、皆様のご指導、ご鞭撻を賜りながら、真摯にJAいわて花巻の運営に精励してまいり所存でありますのでよろしくごお願い申し上げます。

近年、わが国では社会経済のあらゆる分野で国際化、そして市場原理主義が進展しており、農業分野も例外ではありません。

加えて、改正農協法が昨年施行されましたが、戦後以来、国民への食糧供給や、農家組合員の生活向上、地域貢献を果たしながら築いてきたJA組織に国が土足で入り込んできた感を持つのは私ばかりではないと思います。

こうした環境の中にあって、今まさに協同組合運動、いわゆる相互扶助の精神のもとにJAの役割を果たさなければならないと痛感します。

現在JAは「創造的自己改革」に取り組んでおり、この目的は「農業者の所得増大・農業生産の拡大」「地域の活性化・協同活動の活性化」「結びつき強化・経営基盤強化」を目標とし、その実現のために購買、販売そして指導、利用の経済事業はもとより「金融、共済、生活、福祉」のくらしの活動があってこそなし得るものであり、総合事業としてのJA活動を通じて地域貢献を果たすことがJAの使命だという思いであります。

このためにも、職員ひとりひとりが「農家・組合員」のためという基本理念のもとに、高い倫理意識を醸成し、コンプライアンスを遵守することにより、組合員はもとより生産者と消費者・利用者の懸け橋として信頼されるJAいわて花巻を創造することを目指してまいりますので、組合員、役職員の皆様のご指導、ご協力を重ねてお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。